

ひまわり保育所・かえで保育所 民営化反対の請願署名提出

公立保育所の存続で保育水準の向上を

8月30日(木)に寝屋川保育運動連絡会(平松由以子会長)が22018筆の署名を添えて、「ひまわり保育所、かえで保育所の『廃止・民営化』に関する請願署名」を市議会議長に提出されました。

請願項目

ひまわり保育所、かえで保育所を民営化しないで下さい。



かえで保育所

9月定例市議会では、二つの保育所の廃止条例が提出されています。7月の発表以降、寝屋川市は、来月4月に民営化をするという

保護者に納得のいく説明を

昨年、民営化が強行された、あやめ保育所では、20名を超える



ひまわり保育所

前提で話をすすめていきます。保護者説明会では、市担当者が「応募業者がない場合には廃園する」と言って、慌てて訂正するなど、さ

らに保護者の不安を大きくしています。保護者の意見を聞く姿勢もないまま、民営化の説明も納得のいくものではありません。

子どもたちが他の保育所に転所していくなど、様々な問題が起きています。しかし寝屋川市は民営化には何の問題もなかったと反省がありません。ところが、保護者の不安を私拭くとして、今回の二つの保育所民営化に当たり引き継ぎのための予算を組むなど矛盾

した対応をしています。民営化をやめ、市民の意見をよく聞き、寝屋川の保育水準の向上させることが少子化の中、寝屋川市が行うことではないでしょうか。



決算審査特別委員会 委員人数 議運で協議

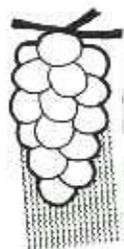
8月31日の、議会運営委員会では、決算審査特別委員会の委員人数について協議がありました。

委員人数を、従来の12人から11人とし、新風ねやがわ4人、公明党3人、新生ねやが

わ2人、日本共産党2人とする提案が委員長よりありました。

党議員団は、①特別委員会の設置は賛成である。②提案されている選出のやり方では議員2人の会派が委員を出せないの、改善が

必要であることを指摘しました。特別委員会の設置、委員の選任は、26日の本会議で議決される予定です。



議員日誌



太田 とおる

名古屋市、松山市と国保、介護などについて視察に行つて来ました。なにより驚いたことは、市の判断で国保の減免を行っていたことです。残念ながら寝屋川市では「申請主義」のもと、制度を知ら

ない市民が利用できる実態がまだまだあります。寝屋川市においても国保減免の市の判断での適用の具体化や、もっと市民にわかりやすい、制度の周知徹底を求めていきます。